

接着歯学 投稿の手引き (和文)

投稿原稿サイズ

- A4判の用紙を使用する
- 余白は上下 30mm, 左右 18mm ずつとる
- 文字サイズは 12 ポイントで印字する
- 行間は 1 行あける
- 1 ページ 20 行とし, 原稿下段中央に頁を記すこと
- 1 ページ文字数は 800 字 (40 字×20 行) とする

原稿の様式

原稿は Microsoft Office Word 形式とする。

表紙 (1 頁目): 和文によるタイトル, 著者名, 所属機関名を記載する。その下に英文でタイトル, 著者名, 所属機関名を記載する。著者の所属が 2 カ所以上の場合, 2 番目以降の著者は右肩に * の数で区別する。また所属の左肩に同様の記号をつける。さらにその下に和文および英文によるキーワード (3~5 個) を記載する。ただし, 英文投稿の場合は英文表紙ついで和文表紙の順とする。

抄録: 研究目的, 材料と方法, 結論など要点を簡潔にまとめて, 和文および英文にて記載する。和文抄録は 500 字以内, 英文抄録は 250 語以内とし, それぞれの内容は整合性をもたせること。和文投稿の場合は, 和文抄録 (2 頁目) ついで英文抄録 (3 頁目) の順とし, 英文投稿の場合は, 英文抄録 (2 頁目) ついで和文抄録 (3 頁目) の順とする。

本文 (4 頁目以降): 本文は緒言, 材料と方法, 結果, 考察, 結論, 利益相反の順に記載する。また研究補助金についての記載, 謝辞, その他の特記事項については必要に応じて利益相反の後に記載する。

文献: 本文で引用した文献は, 本文末尾に引用順に番号を付記し一括して記載する。文献の記載方法については別に規定する。文献の最後に著者連絡先を和文で記載する。

原稿は, 専門用語を除き, 常用漢字, 新かな使い, ひらがなは口語体とする。外国語はすべて原字とする。また数字はアラビア数字とし, 単位は国際単位系 (SI) を使用すること。なお, 入力にあたり数字, 欧文はすべて半角で入力すること。また欧文における単語間は半角にすること。改行マークは段落の最後にのみ入力すること。

機器および材料名の記載様式

機器および材料の記載形式は以下の例に準ずる。

『例: 「一般名 (製品名, 製造者, 製造国 (海外製品の場合, 通称名で可))」』

なお, タイトルには製品名を用いないこと。

図表の様式

表：表には番号を付ける。表はそれのみで理解できるような解説を日本語または英語にて表の上部につける。表は Microsoft Office Excel, jpg, pdf または Microsoft Office Word 形式とする。表の縦罫線は可能な限り使用しない。なお希望する縮小率を片段あるいは全段で記載する。表の挿入箇所に希望がある場合には本文中に明記する。

図：図には番号を付ける。図は jpg または pdf 形式とする。画像サイズはレイアウトに対応する大きさとし、画像解像度は 300 dpi 以上とする。図（グラフ）には原則として、上部と右側の囲い線を使用しない。図の縮小率（片段あるいは全段）を記載する。なお図にカラー写真もしくはカラー原稿を使用した場合はカラー・モノクロの印刷別を記載する。X線写真についても同様に jpg または pdf 形式とする。図の説明は別紙にまとめて記載する。図の挿入箇所に希望がある場合には本文中に明記する。

付図説明：各図に対する付図説明を記載する。図の説明は、本文を参照することなくそのみで理解できるように日本語または英語で記載する。

文献の記載様式

引用文献は本文中の引用カ所に肩番号で記す。

引用論文は本文末尾に引用順に記載する。

記載例) …中林ら 1)は、象牙質接着界面に生成した樹脂含浸層…

引用文献の体裁は以下の通りとする。なお共著の場合、共著者の名前はすべて記載する。

雑誌 著者名：タイトル。雑誌名 巻：通巻頁，発行年。（著者名，タイトル，雑誌名，巻の前に半角スペース有）

著書 著者名：タイトル。出版社名：発行地，発行年，引用頁（pp. XX～XX）。（著者名，タイトル，発行地：出版社の前に半角スペース有）

抄録 演者：抄録タイトル。雑誌名 巻：通巻頁，演題番号，発行年。（著者名，タイトル，雑誌名，巻の前に半角スペース有）

記載例)

雑誌

1) 中林宣男：接着界面の象牙質側に生成した樹脂含浸象牙質について。歯材器 1：78～81，1982.

2) Williams VD, Drennon DG, Silverstone LM : The effect of retainer design on the retention of filled resin in acid-etched fixed partial dentures. J Prosthet Dent 48 : 417～423, 1982.

著書

3) Black GV : A work on operative dentistry. 1st ed. Medico-Dental Publishing : Chicago, 1908, pp. 110～116.

抄録

4) 原 麻由子, 秋本尚武, 横山 元, 大森かをる, 桃井保子: レジンコーティング材の超微小硬さについて. 接着歯学 21: 358~359, P9, 2004.

投稿票・承諾書

投稿票・承諾書に必要事項を記入の上, 提出すること.

投稿方法

原稿および図表は, 投稿票・承諾書とともに, 下記(株)福田印刷内 日本接着歯学会編集委員長あてに e-mail にて提出する. なお, ファイルサイズが大きい場合には図表を分けて提出することも可能とする. この際には, その旨明記すること. e-mail での投稿が困難な場合には FTP サーバー等を用いた投稿も可能とする. この場合, e-mail で投稿の旨を連絡し, ファイルをダウンロードするサイトなどを指示すること.

その他お問い合わせは, 接着歯学編集委員会までご連絡ください.

〒800-0037 北九州市門司区原町別院 3-5

株式会社 福田印刷 内

日本接着歯学会編集委員長 宛

TEL 093-371-3231

e-mail : adhesive-dent@jf1.co.jp